

2025年2月12日

木材業景況調査結果

第485回（令和7年1月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

1月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも減少した。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

2月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、また、販売価格・仕入価格についても、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門・製造部門では強含みの見通し、南洋材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。また、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門では強含み、製造部門では持ち合いの見通し、国産材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。また、建材は保ち合い予想である。

1月のプレカット工場は、受注・出荷とも低調であった。これは、稼働日数が少ないことに加え、職人不足も要因の一つと考えられる。プレカット工場は、受注競争が激化する中、今後は資材の値上がりが予想されるため、ますます採算が厳しくなっている。今後は、今以上に非住宅の木造化への対応を業界あげて進めていくことが必要である。

景況調査

令和7年1月分集計表 () 内は実数

モニター数156 回答93 回収率60%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加10% (9)	変わらず48% (44)	減少42% (38)
仕入量	増加12% (11)	変わらず49% (45)	減少38% (35)
販売価格	上昇 8% (7)	変わらず88% (80)	下降 4% (4)
仕入価格	上昇12% (11)	変わらず81% (74)	下降 7% (6)

来月の見通し

販売量	増加23% (21)	変わらず58% (53)	減少19% (17)
仕入量	増加22% (20)	変わらず60% (55)	減少18% (16)
販売価格	強含み13% (12)	保ち合い85% (77)	弱含み 2% (2)
仕入価格	強含み13% (12)	保ち合い85% (77)	弱含み 2% (2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	30% (18)	64% (39)	7% (4)
南洋材	18% (9)	80% (40)	2% (1)
北洋材(欧州材を含む)	31% (17)	60% (33)	9% (5)
国産材	18% (14)	73% (58)	9% (7)
建 材	20% (12)	70% (43)	10% (6)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	38% (22)	57% (33)	5% (3)

〔製造部門〕

モニター数133 回答数83 回収率62%

当月の状況

販売量	増加17% (14)	変わらず46% (38)	減少37% (30)
仕入量	増加16% (13)	変わらず54% (44)	減少30% (25)
販売価格	上昇11% (9)	変わらず87% (71)	下降 2% (2)
仕入価格	上昇23% (19)	変わらず73% (60)	下降 4% (3)

来月の見通し

販売量	増加18% (15)	変わらず66% (54)	減少16% (13)
仕入量	増加16% (13)	変わらず66% (54)	減少18% (15)
販売価格	強含み13% (11)	保ち合い85% (70)	弱含み 1% (1)
仕入価格	強含み18% (15)	保ち合い79% (65)	弱含み 2% (2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	37% (11)	50% (15)	13% (4)
南洋材	15% (3)	75% (15)	10% (2)
北洋材(欧州材を含む)	17% (4)	79% (19)	4% (1)
国産材	28% (21)	54% (43)	20% (16)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	35% (13)	57% (21)	8% (3)